

第 26 回精神神経内分泌免疫学 (PNEI) 研究集会

1. 日程

2019年6月22日(土)13:50~17:00 受付(13:20~)

2. 主催

社団法人日本心理学会所属下部組織 精神神経内分泌免疫学研究会

3. 代表

中田 光紀 (国際医療福祉大学)

4. 会場

国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 6階 E601教室
(〒107-8402 東京都港区赤坂 4-1-26)

5. アクセス

- ・銀座線、丸ノ内線「赤坂見附駅」A出口より徒歩3分
- ・有楽町線、半蔵門線、南北線「永田町駅」A出口より徒歩3分
- ・千代田線「赤坂駅」徒歩8分



6. プログラム

開会あいさつ 13:50

研究発表 14:00-16:10

演題 1(14:00-14:40)

演題 運動誘発性身体的ストレスが起床時コルチゾール反応に及ぼす影響に関する検討
発表者 小笠原佑衣(大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科スポーツ心理学専攻)

演題 2(14:50-15:30)

演題 インターネット依存における心理的・生理的ストレス反応
発表者 津村秀樹(徳島大学大学院社会産業理工学研究部)

演題 3(15:40-16:10)

演題 職域における爪コルチゾールに関する疫学的研究(仮題)
発表者 川崎幹子(国際医療福祉大学大学院医学研究科)

共同研究企画セッション 16:20-16:50

TMMバイオバンクの紹介ー研究者が利用できる生体試料についてー

東北大学東北メディカル・メガバンク機構試料・情報分譲室

閉会あいさつ 17:00

7. 懇親会

時間:18 時頃から 2 時間程度

場所:赤坂見附周辺

会費: 4,000 円～5,000 円 (学生は会費を安く設定する予定です)

※ 懇親会への参加を希望される方は、6 月 14 日(金)17:00 までに下記のメールにご連絡下さい
(二人のアドレスをあて先にしてください)。

中田光紀 nakataa[a]juhw.ac.jp

井澤修平 izawa0810[a]gmail.com ([a]を@に変えてください。)

8. ワークショップ

初心者を対象とした唾液中バイオマーカーに関するワークショップ：
フィールド研究における唾液中バイオマーカーの利用（申し込み制）

唾液からは様々な物質を測定することが可能であり、最近では、ストレスに限らず、様々な分野で、唾液中バイオマーカーが利用されています。唾液は簡単に採取できるため、実験室研究のみならず、日常生活上で唾液を採取するようなフィールド型の研究も多く行われています。今回のワークショップは、特にフィールド研究における唾液中バイオマーカー（特にコルチゾール）の利用に関してレクチャーを行う予定です。具体的に計画立案時にはどのような点に留意すればよいか、実際に利用された資料なども提示しながらワークショップを進めていきたいと思えます。また、日常的なコルチゾール値がどんなテーマと関連するかなど、研究のヒントになりそうなこともお話します。具体的な内容については、参加者の希望も踏まえて決定していきたいと考えています。

日程:2018年6月22日(土)11:00~12:30(予定)

場所:国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 6階 E601 教室

講師:井澤修平 他

参加費(資料代):500円